

令和４年鋸南町教育委員会第１０回定例会議事録

1. 日 時 令和４年９月１５日（木）午後２時００分～午後３時１０分
2. 場 所 鋸南町立中央公民館 ２階会議室
3. 出席委員 教育長 富永 安男 教育長職務代理者 山野 正人
委員 篠原 恭恵 委員 伊藤 尚徳
4. 出席職員 教育課長 福原 規生 主任指導主事 工藤 司
教育総務室長 笹生 いつ子 生涯学習室長 笹生 浩樹
5. 開 会 富永教育長が開会を宣言
6. 議事録署名人の指名 富永教育長が山野委員を指名
7. 議事録の承認 令和４年８月２５日開催の第９回定例会議事録について承認
8. 会議の傍聴 傍聴者なし
9. 教育長の報告

教育長の報告を２点お話いたします。資料をご覧ください。

一つ目ですが、ご存知かとは思いますが、先般、６月１５日に子ども家庭庁が設置されまして、野田聖子こども政策担当大臣が、声明を發せられました。それを見ますと、子どもに関する取組み・政策を我が国社会の真ん中に据えた「こどもまんなか社会」を実現することが必要だというお考えのようで、６月１５日に「子ども家庭庁設置法」「子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律」及び「こども基本法」が成立した訳です。具体的には、喫緊の課題である、いじめ・虐待・自殺そして、ヤングケアラー等々の取組みを強化するようです。いずれにしましても、子ども政策の推進については、国と地方自治体が車の両輪として働かなければならないという考えのようですので、その点については、私も同感でございます。

具体的な青写真は示されておきませんが、今までにない省庁が設置された訳ですので、より具体的な課題について取り組んでいこうという事だと思います。

もう１点は、「修学旅行が変わる」という記事をご覧ください。やや資料は古いですが、コロナが発生した２０１９年度からの調査がありまして、要は、今まで修学旅行のエリ

アは関西と関東がほとんどだったのですが、コロナの関係で地方に分散してきたという事です。

2020年度を見ますと、これまでダントツ1位の京都府が3分の1に減っていて、その代わりに長崎、北海道、山梨、長野が延びています。今までの歴史学習というようなものから、体験学習への方向転換をしているということです。自然豊かなところで、伸び伸びと学習をするというようになってきているようです。これは、これからもっと広がっていくだろうと思います。因みに、今年度の安房管内中学校13校の今年度の修学旅行で一番多いのが、日光・会津で6校、第2位は長野県で3校、第3位は2つありまして2校が行っている京都・奈良、ここは鋸南中学校も行っています。山梨へも2校行っておりまして、富士山トレッキングもありました。

小学校も変わってきているようで、鋸南小学校も箱根・河口湖方面鎌倉へも行きます。コロナ禍で修学旅行も変わりつつあるという事で、私の報告を終わります。

10. 議 事

(1) 議決事項

①議案第1号 鋸南町立小学校及び中学校管理規則の一部改正について

- ・ 笹生教育総務室長から、この改正の主旨は、教育職員等の時間外在校時間の上限を定め、適切な業務量を本規則に根拠づけたと説明がなされた

(意見)

- ・ 篠原委員から、時間外在校時間の上限時間を定めるだけでなく、業務を精査するようサポートが必要だと思う。
- ・ 山野委員から、最初は規則で定める事が改善に繋がるのではないかと意見があり、全会一位で可決された。

11. 報告事項

(1) 行事の後援の承認について

- ・ 笹生教育総務室長から、行事の後援承認は前回の定例会以降4件だった旨、報告がなされた。

(2) 各担当からの報告について

①工藤主任指導主事から、各学校の様子、行事についての報告・説明がなされた。

②笹生生涯学習室長から、菱川師宣記念館への4点の絵画寄付、鋸山日本遺産候補地域活用推進事業、生涯学習室関係の活動予定について報告・説明がなされた。

③笹生教育総務室長から幼稚園児スクールバス送迎の状況、鋸南町いじめ問題対策協議会開催について、報告・説明がなされた。

④福原教育課長から、鋸南町議会定例会での教育委員会関連の一般質問の内容について報告・説明がなされた。

12. その他

①笹生教育総務室長から、今後の行事日程について、別紙説明資料により報告・説明がなされた。

②富永教育長から、12月定例会日程について協議があり、15日木曜日中央公民館で開催することに決定した。

13. 閉 会 富永教育長が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和4年10月20日

鋸南町教育委員会 教 育 長 富 永 安 男

教 育 委 員 山 野 正 人

議 事 録 作 成 事 務 局 笹 生 い つ 子